

・合宿2日目、みしまさんパートの感想です。

2日目の午後のパートは企画者のメンバーがXの投稿をピックアップしてきてくれて、それについてみんなで意見を言い合うというものでした。

一番印象に残っているのが「こういうのって都会の人だな」という投稿です。自由な校風の私立校から早慶クラスの大学を出て、大企業に就職し、結婚・出産後は実家に頼って子育てしながら楽に働いている人たちを見ると都会の人だなと思う…というもの。

私自身は東京出身で地方に現在住んでいて、「都会の人だね」と言われることが頻繁にあるからこそ思うところがありました。

地方の人から見える都会の人のイメージは、自分で感じるものとギャップがあることも多いのですが、「相手から見えていいる自分」を認識すること、すなわち自分を客観視することは大事だと改めて思うきっかけになりました。

自分自身が認識している自分と、相手から見える自分が異なることもあります。そのときに「自分はこうなのに、どうしてわかってもらえないのか」と考えてしまってきました。

それでも相手が感じることをコントロールできるわけではないのだから、構造を理解し、「相手がこう感じている可能性がある」ことを前提に自分の行動を選択できれば良いのだと考えを切り替えられました。

「方言」についての投稿についても、自分にとっては悪意のない発言であっても相手を不快にさせる可能性が十分にあ

ることを認識しておく必要があると学べました。失敗する前にここで気が付くことができて良い機会だったと思いました。

ある程度共通点があつたり、価値観を共有できるメンバーだからこそ話せることも多く、合宿の最後にわいわいがやがやと楽しい時間が共有できたことも良かったと思います。

みなさまありがとうございました。

(A.K 40代女性 富山県)